



(一社) 全国こども支援協議会 顧問就任あいさつ

河村建夫

皆様、こんにちは。元内閣官房長官、元文部科学大臣で前衆議院議員の河村建夫です。この度、一般社団法人全国こども支援協議会の顧問に就任することとなりましたので一言ご挨拶を申し上げます。

これまで10期31年の間、衆議院議員として活動をしてまいりましたが、私の活動の中心は常に文教政策分野でした。それは、文部科学大臣政務次官、文部科学副大臣、文部科学大臣のいわゆる政務三役を全て経験させていただいたことももちろんありますが、何よりこの国の将来を担う子どもたちは国の宝である、という思いからです。栄養教諭制度や司書教諭制度の創設、学校の耐震化やエアコン設置、奨学金制度の創設・拡充など、微力を尽くしてきたつもりです。

しかしながら、私が在任期間中にやり残した仕事の一つが、幼児教育の質の向上です。幼児教育振興議員連盟会長として、幼児教育の無償化、そして質の向上を政府に対して長く訴えてまいりました。

幼児教育・保育の無償化については一部が2017年の衆院選において自民党の政権公約に盛り込まれ、2019年より開始されることとなりましたが、質の向上については依然積み残しの課題となっています。

幼稚園や保育園の安全・安心な施設整備、環境整備は、子ども達、親御さん、幼稚園や保育園の経営者の皆さんにとっても極めて重要です。全国こども支援協議会のみなさんと手を携えて、子どもたちの未来のための活動を進めてまいりたいと思います。